

コタンメール

第28号 平成18年6月15日 発行



ヤイトウツカキナ観察会

5月21日(日)、今年度第1回目のアイヌの食文化講座「ヤイトウツカキナ(野草)観察会」を開催しました。

白老町ウタリ施策推進室学芸員の安田千夏氏を講師に迎え、15名の参加者が、ポロトの森に自生する植物について、アイヌ民族の利用法を学びながら森を散策しました。

学習の中で、ポロトの森には、エンレイソウ、オオバナノエンレイソウ、ミヤマエンレイソウ、シラオイエンレイソウの4種類があり、その見分け方も学びました。

参加者全員で、ビジターセンターの前にあるうどん屋で、タランボ、ウド、ギョウジャニンニクなどの山菜てんぷらうどんを味わいました。後、ビジターセンターでまとめの学習を行い、4種類のエンレイソウを見極められるようになった、参加者の中でたった一人の中学生である村木優哉さんに、安田先生からエンレイソウマスターのバッジが贈られました。



白老東高校生の郷土学習

6月2日(金)、白老東高校の2年生115名が郷土学習のため来館し、アイヌの歴史と文化についての講話を聞き、その1週間後の6月9日(金)には、すだれ編と弓矢製作の体験学習に挑戦しました。

すだれ編みでは、約1時間かけて50cm長のすだれを編み上げました。

生徒たちは、作業をしながら指導員の解説に耳を傾け、編み台や、茅などの道具や素材のアイヌ語名を熱心にメモする姿が見られました。

弓矢製作体験では、自分達で作った矢を使つて的射ちをして、大変盛り上がりました。

また、昼食には伝統料理を食し、アイヌの食文化についても学び、楽しみながら学んだ郷土学習になったようでした。



指導を受けながらのすだれ編みの様子

夏休み特別企画

アイヌの弦楽器 トンコリ演奏体験 はじめます

7月22日～8月31日まで、アイヌの弦楽器、トンコリの演奏体験を実施します。実施期間中、毎日11時と14時の2回行います。楽譜が苦手な方でも、すぐ弾けるよう工夫された譜面を見ながら、約120cm長のプロ仕様トンコリを、お一人様1台ずつ使って練習します。

学習時間は、30分間コースと60分間コースの2種類あります。

・ちょっとだけチャレンジコース

樺太アイヌに伝わる曲を1曲ご指導いたします。

所要時間:30分

指導料:1,000円 定員:10名

・じっくりマスターコース

指導員の説明にしたがって、いくつかのパターンを練習していただきます。一つ一つのパターンを組み合わせると、基本的な旋律を弾くことができます。

樺太アイヌに伝わる曲を2曲、60分かけてじっくりとご指導いたします。

所要時間:60分

指導料:2,000円 定員:10名



一目でわかる楽譜。
演奏体験終了後には、そのままお持ち帰りいただけます。

※両コース共、演奏体験終了後には、ムックリ(竹製口琴)をプレゼントいたします。
時間があれば、ムックリの鳴らし方もレッスンいたします。

7月の博物館開催事業のご案内

アイヌ語教室 (参加ご希望の方は、事前に、学芸課 TEL 82-4199 までご連絡ください。)

- 7月9日(日)18:00～19:30 研修室「基礎的なアイヌ語4」講師:本田優子氏(札幌大学助教授)
- 7月23日(日)18:00～19:30 研修室「基礎的なアイヌ語5」講師:本田優子氏(札幌大学助教授)

ポロトコタンの夜

- 7月20日(木)・28日(金)・29日(土)・30日(日)

8月4日(金)・5日(土)・11日(金)・12日(土)

時間:19時30分開場、20時15分開演(約45分間)

会場:アイヌ民族博物館 サウンチセ

白老町民の観覧料金:大人500円、

中学生以下200円(未就学のお子様は無料です。)

※町民以外の観覧料金は、大人1,500円、中学生以下500円(未就学のお子様は無料)です。

